

墨俣小学校だより



◇学校の教育目標◇
自分から正しく判断でき、
豊かな心で世界へはばたく子
—校訓 誠実—

HP <http://www.ogaki-city.ed.jp/sunomata/>

学校メールアドレス sunomata@ogaki-city.ed.jp

塀の絵

校長 西田拓郎

運動場の東側に高いブロック塀があります。ずいぶん昔からあるようですが、いつできたのかわかりません。昭和51年の大水害の時の写真にはすでに写っているのが、40年以上前からあるのでしょうか。その後は徐々に高さを増して、現在の2メートル以上あるブロック塀となったようです。さらに、10年程前には殺風景な塀に子供たちが絵を書いたのでさらに親しみ深くなりました。

この塀は、長い間、運動場で思い切り遊ぶ子供たちが車道へ出ないように守ってくれました。また、ボールや砂埃が住宅地に飛ばないように防いでくれました。

その塀が役割を終えるときが来ました。大きな地震が来たときに子供たちを守ることができないことがわかったからです。大きな幕に囲まれ、取り壊し作業が始まりました。少し寂しい気がしました。教頭先生が塀の絵を写真に残してくださいました。

現在も工事中ですが、年明けには、新しくスチール製の防塵防砂フェンスが完成します。今まで以上にながしりと子供の成長を見守ってくれそうです。

冬の蝶
ブロック塀を越えられず
拓郎

長い間、墨俣小学校を守ってくれてありがとう！



家庭学習強化週間を終えて

11月中旬に、家庭学習強化週間として取組を行いました。ご協力いただき、ありがとうございました。その結果をお知らせします。



1 取組状況

取組内容

- ① 宿題を行っている間は、テレビやBGMの音源を絶つ。
- ② 宿題の時間を親子で過ごす。
- ③ 保護者は、音読を手を止めて聞く。
- ④ 宿題終了時、簡易テスト等で、学習の成果を確かめる。
- ⑤ 宿題以外に自主学習を行い、保護者に評価と確認をしてもらう。
- ⑥ 宿題以外に、新聞記事の内容について感想や考えを親子で交流する。
- ⑦ NOテレビデー、NOゲームデーを設ける。
- ⑧ その他

⑧その他の主な取組

- ・丁寧に行く。
- ・姿勢よく行く。
- ・帰ったらすぐ行く。
- ・●時までには終える。

など

	取り組んだ内容								達成状況 /5日		
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	5日(全日)	4~3日	2~0日
1年	50%	18%	4%	4%	9%	0%	4%	11%	78%	13%	9%
2年	35%	23%	15%	6%	13%	0%	6%	2%	79%	15%	6%
3年	47%	5%	8%	10%	10%	3%	5%	12%	43%	43%	14%
4年	52%	7%	15%	7%	7%	2%	5%	5%	67%	27%	6%
5年	51%	0%	15%	2%	19%	9%	2%	2%	68%	26%	6%
6年	53%	5%	7%	5%	10%	0%	15%	5%	54%	34%	12%
全校	48%	10%	11%	6%	11%	2%	6%	6%	65%	26%	9%

2 保護者の記入欄から

- ・「宿題やるよー」と自分から声をかけてできました。これからも進んで勉強していこうね。(1年)
- ・宿題が終わった後、いつも携帯ゲームをしているのですが、こちらから30分一緒にバドミントンをしようと言かけると「うんやろう。」と言って楽しい一緒に時間を過ごせた。(2年)
- ・いつもより宿題をする時間が短くなりうれしいかぎりです。毎日頑張ってくださいね!(3年)
- ・新出漢字で難しかったけど、何度もノートに書いてがんばっていました(4年)
- ・もくもくと自主勉強をしている。姿勢もとても良い。すばらしい。(5年)
- ・言葉の使い方と意味について1つだけ間違ってしまったね。「目をみはる」という意味を調べてみよう。それ以外にも自分で算数の問題の自主勉強できたね。えらいよ!(6年)

3 取組を終えて

今回、家庭学習強化週間の取組を初めて実施させていただきました。お仕事をされている方や小さな兄弟のお世話をされている方が多い中、夕方の多忙な時間帯にもかかわらず、お子さんが勉強する姿を見届けしていただけたことに感謝申し上げます。



日にち毎に教科を変えて毎日励ましの言葉を書く、新聞記事について親子で話し合う、1冊読書を目標にするなど、子どもの個性をいつも見ている保護者の方ならではのテーマが多くみられ、学校の授業だけでは補いきれない学習に取り組めたのではないのでしょうか。自習学習においては、高学年だけでなく、中・低学年の中でも取り組んだ子がいました。また、この取組の中、5日目のコメントで「子ども自らテレビを消すことができた」など、自発的に学習に取り組めるようになった旨のコメントが多くみられました。子どもたちも習い事や少年団などで忙しいと思いますが、親に見守られ、励まされたことで今までにない意欲が湧き出てきたものと思います。

今回の活動をきっかけに、今後も各ご家庭で学習の見守りを続けていただけると幸いです。